

平成31年度

品川区立第二延山小学校  
校長 滝淵 正史



# 二延 学校だより

2月号

<https://school.cts.ne.jp/enzan2/index.html>

## めざせ、エジソン

副校長 後藤 満

先日、ニュース番組を見ていたところ、神奈川県の小学6年生が発明品で特許を取得したという話題が放映されました。その名も「せんたくバサミまとめるくん」。洗濯ばさみを上から入れると同じ向きで積み重なって収納できる道具で、昨年11月に登録されました。

この「せんたくバサミまとめるくん」、愛らしい顔をしています、仕組みはとてよく考えられています。縦長の筒の中に軸となる竹ひごがあり、上から洗濯ばさみを入れると、壁に沿って落ちながら同じ向きにそろい、きれいに収納できる仕組みになっています。洗濯ばさみは下から一つ一つ取り出すこともできます。完成するまでには何度も試行錯誤を繰り返し、改良に改良を重ねてようやく完成したとのこと。

このアイデアが生まれたのは、家でお母さんの洗濯物の取り込みを手伝っている時に、もっと洗濯ばさみを取り出しやすい入れ物があればいいのに、と考えたことがきっかけだそうです。

小学生の特許取得は珍しいとされていましたが、他にも、愛知県の小学5年生が、入っただけでペットボトル、アルミ缶、スチール缶を分別できる「空きカン・ペットボトルの分別箱」を考案したり、兵庫県の小学5年生が様々なサイズのベルマークを簡単に切り抜ける「ベルマーク型抜き装置」を発明したりと、この1～2年で次々とニュースが聞かれるようになりました。

どの発明にも共通しているのが、家でお手伝いをしている時に、不便だと感じたことをきっかけに、もっと家族を楽にしたいという純粋な思いから生まれたものであるということです。

日常生活の中で、困ったな、不便だと感じることは誰にでもあります。そこから「どうしよう」「どうにかしたい」と考え、アイデアに結びつけるためには、生活に根ざした経験をいかに多く積んでいるかが鍵となります。インターネットの発達により、調べたいことは瞬時に手に入る時代だからこそ、知識をもつだけでなく、実際に様々なことを体験し、その経験を生かして新しいものを生み出す力がとても大切になってきます。4月から全面実施される新学習指導要領の「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」という観点にもつながる力であると言えます。

ぜひ、ご家庭でもお手伝いなどを通じて、「どうしよう」と考える経験を一緒にしてみてください。もしかしたら、二延の児童の中から、エジソンのように偉大な発明王が誕生するかもしれません。

### ≪ 2月の行事予定 ≫ 生活目標：学習発表会を成功させよう。

日	曜	行事・予定
1	土	安全指導・学年活動(3年,5年)・PTAスポーツ
3	月	全校朝会・租税教室(6年)・委員会活動
4	火	朗読の日
6	木	音楽朝会
7	金	新1年保護者会
9	日	かけっこ教室(雨天アリーナ)
10	月	全校朝会・クラブ活動(3年クラブ見学)
11	火	建国記念の日
12	水	午前授業
14	金	学習発表会
15	土	学習発表会

日	曜	行事・予定
17	月	全校朝会・ランチルーム給食始(5年) クラブ・委員会活動(振り返り)
18	火	夢の実現授業(6年) プログラミング本大賞選定期間始(~3/7)
20	木	児童集会・ボクシング選手との交流(5年) 保護者会(6年)
21	金	ランチルーム給食終(5年)
25	火	全校朝会
26	水	午前授業(6年生は5時間授業)
27	木	音楽朝会・6年生を送る会 学校納付金振替日
28	金	安全指導・午前授業・感謝の会

※日時予告なしの避難訓練があります。